



## ニュース 8号

Information, Communications, and Attention-Related Empowerment Center for the Challenged  
in Hokkaido 障害者のための情報と通信と人々の理解に関するエンパワーメントセンター北海道

### ボランティア研修会 in 函館

#### 福祉医療機構助成事業

10月6日に函館で意思伝ボランティア養成研修会。22名の方に参加いただきました。会場のご提供など、函館保健所様には大変お世話になりました。八雲保健所の保健師さんの事例発表、そのときのボランティアさんの体験発表もありました。NPO法人ひまわりさんと連携して今後の活動を進めていきます。

アンケートには「意志伝達装置を給付する制度はあっても操作を支援するサポート体制がないことは長年の課題でした。この度の研修会をはじめiCare ほっかいどう他関係者の皆様の活動は、まさに装置に魂を吹き込む命の活動と敬意を表します。微力ながらここ函館でもこうした命の活動の輪が広がるよう努めていきたいと思いました」「支援が必要な方がいた時に、どう繋げてよいのかわからなかったのが、教えていただけてよかったです。ありがとうございます」「たくさんのツールを一度に見ることができました。カタログでは分かりにくい大きさや質感の体験がよかった。このような学習機会をありがとうございます」「今日、話していただいたなかに、地域で意志伝達装置の支援をする人がいると在宅療養者が安心して過ごせるとありました。ぜひ支援者になりたいと思います。装置に関する研修で詳しい事例紹介、検討、模擬実習のような会があると良いと思います」など書いていただき、しっかりこの活動を続けていかなければと改めて思いました。



その後、函館の患者さんから問い合わせがあり、北海道難病連様の協力のもと、ひまわりさんに依頼してさっそく訪問をお願いしました。函館方面は、こうした協力体制でしっかりとした支援ができそうです。

### 現在の活動の状況

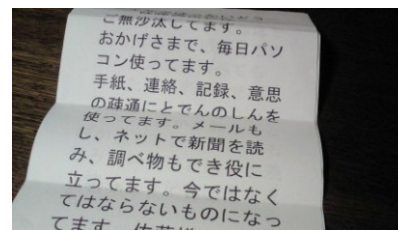
春と夏に大きく北海道新聞でiCare ほっかいどうの活動をご紹介いただいたこともあり、メールや電話による相談が一日1件程度、毎日寄せられています。札幌市内もありますが、市外からの相談も多く、電話だけで判断できる内容ではないため、訪問が必要になります。また訪問して意思伝達支援機器を必要とする患者さんには、機器の貸し出しが必要になります。機器を初めて使った患者さんがとても嬉しそうに文字を打つ姿を見ることは私たちの活動の原点でもあります。余りにも相談が多いために機器が不足してそのやりくりで頭を悩ませているところです。現在、5台ほどある機器は常にフル稼働、その上メーカーから無理を言って機器をお借りしている状態です。

## お手紙をいただきました

サポートしたALSの患者さんから次のようなお手紙をいただきました。意思伝達支援機器で一文字一文字打って下さったものです。活動を進めていくための大きな励みになります。ありがとうございました。

「おかげさまで毎日パソコンを使っています。手紙、連絡、記録、意思の疎通にと伝の心を使っています。メールもし、ネットで新聞を読み、調べ物もでき役にたっています。今ではなくてはならないものになっています。

＊＊さんは救世主ですね。認可がおりるまでいろいろお世話になり、自宅にも何度も足を運んでもり感謝しています。こんなふうになって初めて気づかされることばかりです。これからも私みたいな人に手をさしのべてくださいますように、どうぞよろしく願いいたします。」



## ボランティア研修会 in 登別

10月28日(日) かなりの雨のなか、登別で意思伝達支援ボランティア育成研修会開催しました。登別市総合福祉センターしんた21で行われた「意思伝達支援ボランティア育成研修会」の様子です。参加者20名。

登別研修は充実の3時間半研修となりました。登別の地で守備範囲も広く地域の皆さんに頼られる素晴らしい活動を続けている団体があることを道内のもっと多くの人に知っていただきたいと思いました。支援を行うという意識の高さに驚くとともに、登別/室蘭地区のパソコンボランティア団体の技術の高さにも驚かされました。私たちも、再び頑張らなければという気持ちになりました。これから先、素晴らしい協力体制が作れそうです。

北海道にはまだまだいろいろな団体があるかもしれません。この地域にこんな団体があるよ、という情報をお持ちの方は是非お知らせください。協力を求めて、連携していけたらと思っています。



## 今後の予定

☆11月17日(土) 小さな勉強会を計画しています。詳しくはお問い合わせください。

★iCare ほっかいどうのfacebook もよろしくお願ひします。 <http://www.facebook.com/iCarehokkaido>

特定非営利活動法人 iCare ほっかいどう

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目 SITY ビル 6F

T)011-222-4462 F)011-596-8794 [jimu@icare-h.org](mailto:jimu@icare-h.org) <http://icare-h.org/>